

主な内容

- 2～5面
・新型コロナウイルス感染症関連
・一般質問
・常任委員会審査報告
・特別委員会中間報告
6・7面
・第2回臨時会
8面
・議決結果一覧

令和2年第2回定例会

令和2年度府中市一般会計補正予算を可決

37議案を審議

このたびは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大からの経済の回復、新たな生活様式の確立など、社会全体が大きな課題を抱える中で、市議会において重大な不祥事が発覚し、市民の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを、心からお詫び申しあげます。

議員一人ひとりが襟を正し、一日も早く市民の皆さまからの信頼を回復できるよう努めてまいりますので、今後ともより良い市政運営のためにお力添えを賜りますようお願い申しあげます。

府中市議会議長 横田 実

市議会議員不祥事に関する経緯

- 6月2日 臼井克寿議員及び村木茂議員が公契約関係競売入札妨害容疑により逮捕される
6月5日、10日、15日、18日 各会派の代表者による協議を進める
6月23日 臼井克寿議員及び村木茂議員から辞職願が提出される
6月23日 臼井克寿議員及び村木茂議員が起訴されたとの報せが入る
6月24日 本会議において辞職が許可される
6月24日 本会議において市民の信頼回復と再発防止に向けた決意を表明するため、「府中市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う決議」が全会一致で可決される

閉会以降も各議員が不祥事を重く受け止めるとともに、高い倫理的義務が課せられていることを改めて自覚するため、再発防止策の検討組織を立ち上げ、引き続き多角的に検討することとした。

(関連記事6面)

今定例会で、市長から令和2年度一般会計補正予算(第3号)の議案が提出され、定例会初日の本会議で、採決の結果、全会一致で可決されました。

補正額は、歳入・歳出それぞれ14億966万5千円となり、これによって2年度一般会計予算総額は、132億8480万5千円となりました。

今回の補正予算は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、本市が取り組むべき対策について、第2弾として、新型コロナウイルス感染症緊急対応方針に基づく5つの柱である生活支援対策、経済支援対策、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策、市立小・中学校の臨時休校などに伴う学習支援対策、相談機能・情報発信の強化に沿って、多岐にわたる事業を実施いたします。

(関連記事2面)

意見書(要旨)

◎医療機関の経営危機に対する財政支援の強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、令和2年4月7日から実施されていた緊急事態宣言が解除されたが、第2波、第3波の感染拡大も予想され、長期戦を見据えた対策が求められている。ところが、感染拡大の防止と感染症患者の治療を担ってきた医療機関が深刻な経営危機に陥っており、財政的保障の裏付けがないままでは、コロナ禍による収益悪化によって医療機関が次々に倒産しかねない現状である。

医療機関の経営危機を開するためには、日本医師会が求めている全医療機関に対して診療報酬を前年水準の概算払いで支払うなど、医療機関が経営を維持できる十分な支援に拡大するなどあらゆる手立てを尽くすことが必要である。

よって、本市議会は、国会及び政府に対し、医療機関に対する財政支援を強化するよう、強く要望する。

決議

◎府中市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う決議

令和2年6月2日、本市発注の工事2件で、市職員が官製談合防止法違反容疑で逮捕されるとともに、市議会議員2名が公契約関係競売入札妨害容疑で逮捕されるに至った。

市民の負託を受け、模範

を示すべき市議会議員が逮捕されるという事態は、市政及び市議会に混乱を招き、市及び市議会の信用を著しく失墜させた。

本市議会としては、行政を監視する機関としての役割を果たすことができなかった今回の事態の重大さを真摯に受け止め、このような不祥事の要因となった市職員と議員との関係性についても厳しく検証しなければならぬ。そのために捜査・司法機関に対して、調査及び原因究明に全面的な協力を行うとともに、将来にわたり二度とこうした不祥事を起こすことがないよう再発防止を検討する機関を設置し、市民に信頼される議会運営と改善に努め、全議員が丸となり再発防止と信頼回復に全力で取り組まなければならない。

よって、本市議会は、議員一人ひとりが責任の重さを自覚し、襟を正すとともに、市民の負託に応え、信頼回復に努めるため、本決議を尊重し、これを遵守することを誓うものである。

人事議案

定例会最終日の本会議に市長から農業委員会委員の任命の同意を求める議案、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意を求める議案、人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方々が同意されました。

農業委員会委員

市川 耕作 氏(70歳)
伊藤 久夫 氏(68歳)
小林 茂 氏(68歳)

榎本 重雄 氏(51歳)

菊池 伸明 氏(47歳)

小牧 直子 氏(69歳)

平田 佳子 氏(67歳)

志水 清隆 氏(79歳)

千金 千詠 氏(59歳)

筒井 敏彦 氏(74歳)

石川 孝治 氏(72歳)

石坂 成雄 氏(56歳)

大室 正行 氏(71歳)

岡田 正宏 氏(68歳)

澤井 正氏(69歳)

住崎 岩衛 氏(64歳)

高木 一郎 氏(60歳)

戸井田 昭次 氏(69歳)

堀江 甚貴 氏(52歳)

松村 昌治 氏(55歳)

岡田 奈穂 氏(43歳)

人権擁護委員候補者

藤澤 弥生 氏(68歳)

臼井議員が辞職

令和2年6月24日の定例会の本会議において、臼井克寿議員から、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

村木議員が辞職

令和2年6月24日の定例会の本会議において、村木茂議員から、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

加藤議員が辞職

令和2年6月30日に、加藤雅大議員(自由民主党市議会)から、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。

同議員は平成23年に初当選し、議会運営委員会委員長、建設環境委員会委員長及び市庁舎建設特別委員会委員長を歴任しました。

新型コロナウイルス感染症に関する補正予算(概要)

令和2年第1回臨時会

令和2年度府中市一般会計補正予算(第1号)

【府中市の支援対策 第1弾】

補正額 5億5190万7千円

生活支援対策

4億2790万7千円

- ・子育て応援臨時特別給付金給付事業

⇒令和2年4月30日現在で府中市に住民票があり、

①児童手当を受給する世帯

②児童育成手当(育成手当)を受給する世帯

③児童扶養手当を受給する世帯

上記の①から③に該当する各世帯に、子ども一人につき、受給している手当ごとに1万円を支給するもの

経済支援対策

1億2400万円

〈主な事業〉

- ・中小企業事業資金融資信用保証料補助事業

⇒当該事業のあつ旋を受ける中小企業を対象に、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、セーフティネット4号の認定を受ける程度(対前年同月比20%減)の売上げ減少が生じている場合、借入れの際に発生する信用保証料の全額を補助するもの

令和2年第2回定例会

令和2年度府中市一般会計補正予算(第2号)

【国の事業に関するもの】

補正額 265億5643万3千円

生活支援対策

- ・子育て世帯臨時特別給付金給付事業

⇒令和2年3月31日現在で府中市に住民票があり、児童手当を受給する世帯に、子ども一人につき、1万円を支給するもの

※3月まで中学生だった児童を含む

- ・特別定額給付金給付事業

⇒令和2年4月27日現在で府中市の住民基本台帳に記録されている市民一人につき、10万円を世帯ごとに世帯主に支給するもの

令和2年第2回定例会

令和2年度府中市一般会計補正予算(第3号)

【府中市の支援対策 第2弾】

補正額 14億966万5千円

生活支援対策

8004万5千円

〈主な事業〉

- ・生活困窮者住居確保給付金支給事業

⇒就労意欲等はあるにも関わらず、休業等に伴う収入減少により、住居を失うおそれが生じている方に対して給付金を支給するとともに、住居及び就労機会の確保に向けた支援を行うもの

経済支援対策

10億922万円

- ・中小企業等経営持続支援事業

⇒市内事業者の経営事業の継続を支えるため、売上げが前年同月比で50%以上減少した中小企業等に対し、市独自の支援金の支給を行うもの(法人40万円 個人事業主20万円)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策

9139万5千円

〈主な事業〉

- ・妊婦感染予防支援事業

⇒保健師等の面接を受けた妊婦に対して、衛生用品や健診等の際のタクシー移動に使えるチケット等を配布するもの

市立小・中学校の臨時休校などに伴う学習支援対策

2億2329万2千円

- ・家庭学習環境整備事業

⇒新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための小・中学校の臨時休校や段階的な学校再開の状況において、児童・生徒による家庭での学習環境を整備するための必要な支援を行うもの

相談機能・情報発信の強化

571万3千円

- ・生活困窮者自立相談支援事業

⇒住居確保給付金の要件緩和や、困窮状態にある方からの相談の増加に対応するため、コールセンターを設置するもの

【一問一答】
新型コロナウイルス感染症拡大の中で
障がい者からの不安の声に
市はどのように対応するのか

利用者などに寄り添った支援等を実施し
不安解消につなげていく

西のなほ美 議員(ネット)
新型コロナウイルス感
染症拡大に伴い、市内の
事業所の一部が
休業等を実施し
たことで、障が
い者からは不安
の声がある。そ
のような中、市
は不安解消のた
めに、どのよう
に対応するのか。
福祉保健部長
やむを得ず事業

を休業する等の場合には、利用者や介護者に寄り添った相談支援などを実施すること、不安解消につなげていく。
議員 マスク着用などの新しい生活様式について、障がい者にとっては、ハードルとなるものがある。そのような中、障がいのある方が地域で安心して暮らすために、今後どのような取組が必要か。
福祉保健部長 感染防止対策がどのような障壁と



【一問一答】
児童・生徒等への心のケアとして
教育長のメッセージを発信する考えは

教育委員会では内容を
正式に決定した上で
メッセージを届けていきたい

稲津 憲護 議員(市友)
新型コロナウイルス感
染症拡大防止対策として、
約3か月の間、市立小・
中学校が休校となった。
そのような中、令和2
年4月には国の新学習指
導要領が改訂されており、
市は、柔軟に対応する必
要があると思うが、教育
委員会としての考えは。
教育部長 2年度当初に
編成した教育課程を見直
す必要があると考えてお
り、指導順序の変更や指

導方法を柔軟に見直すよ
う各学校へ周知していく。
議員 児童・生徒等への
心のケアとして、教育長
から寄り添っていく姿勢
が求められると思うが、
教育長のメッセージを発
信する考えは。
教育長 子どもたちの学
びを最大限に保障するこ
とや心のケアを進めるこ
と等を基本方針とし、教
育委員会では内容を正式に
決定した上で、メッセー
ジを届けていきたい。

【一括質問】
新たな生活様式の中で
介護施設等が事業を継続する際の課題は

3密にならないようにする
事業運営の実施などを課題と捉えている

なっているか等の理解を
深めていくことで、障が
いがある方も地域で安心
して暮らせる社会の実現
につながると考えている。

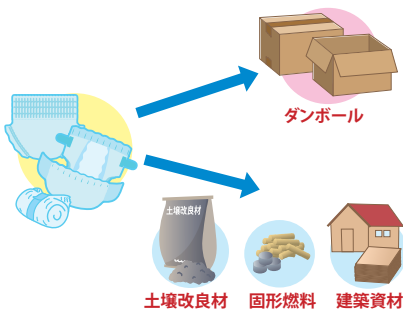
高津 みどり 議員(公明)

新型コロナウイルス感
染症拡大に伴い、これま
では違ったサービスの
提供が求められると
思うが、障害者施設等
における休業の状況や感
染リスクを抑える対策は。
福祉保健部長 障害者施
設について、一部の通所
・短期入所サービス事業
所では、事業縮小や休業
を実施している。感染リ
スクを抑える対策として
は、障害者施設や介護施設
では、ドアノブなどの設備
を消毒すること等の徹底
を図っている。
議員 市内の介護施設で
感染者の報告があったと
聞くが、新たな生活様式
の中で、介護施設等が事
業を継続する際の課題は。
福祉保健部長 感染拡大
防止策を長期間実施する
ことによる介護従事者の
心身の疲弊や3密になら
ないようにする事業運営
の実施などを課題と捉え
ている。

【一括質問】
使用済紙おむつについて
どのようなリサイクル製品があるのか

紙おむつや段ボール
ペレットなどの固形燃料がある

遠田 宗雄 議員(公明)
国は、令和2年3月に使
用済紙おむつの再生利用
等に関するガイドライン
を公表したが、市はどう
受け止めているのか。
市長 同ガイドラインで
は、再生利用等を導入す
るための検討の流れ等が
示されており、都では実
証実験を基に、自治体へ
の情報提供等を検討して
いると聞く。そのため、
市では国や都からの情報
を収集し、諸課題の解消
に向けて検証していく。
議員 使用済紙おむつの
年間回収量は、約405
7トンと聞くが、総ごみ
量に占める割合は。
また、どのようなリサイ
クル製品があるのか。
生活環境部長 元年度の
割合は、約6・95%であ
る。製品については、紙
おむつや段ボール、ペレ
ットなどの固形燃料があ
り、建築資材等の製品化
への計画等も進んでいる。



【一問一答】
避難所における
新型コロナウイルス感染防止対策について
市の考え

感染者も想定した避難所運営の
訓練を実施するなど
災害対応能力の向上に努めていく

奥村 さち子 議員(ネット)

新型コロナウイルス感
染の状況が長期化する中
で、避難所での感染症防
止対策が求められている。
そこで、避難所におけ
る新型コロナウイルス感
染防止対策について、市
の考えを聞きたい。

市長 これまで以上に避
難所における感染症対策
の重要性を強く感じてお
り、感染者も想定した避
難所運営の訓練を実施す
るなど、災害対応能力の
向上に努めていく。
議員 避難所における感
染症拡大防止対策として
段ボールベッドなどを備
蓄する考えはあるか。
行政管理局長 段ボール
ベッドなどは、感染リス
クを軽減する対策として
有効な手段であると認識
していることから、優先
提供の協定締結に向けて
段ボール製造業者等と協
議を進めている。
他 生活困窮の相談体制の拡
充と柔軟な支援を求めて

【一括質問】
学校再開後の授業時数と
学力の確保について市の考えは

長期休業期間の短縮などにより
授業時数の確保に努めていく

奈良崎 久和 議員(公明)
新型コロナウイルス感
染症拡大により、市立小
・中学校の一斉休校が続
き、子どもたちにも多く
の制限等が求められた。
府中基地跡地留保地での
スマートコミュニティの一環として
生涯学習センターで剪定枝を活用する考えは

留保地内に剪定枝を活用するための設備等が
必要な場合には設備設置の可能性も含めて
整備手法等を検討していきたい

杉村 康之 議員(自由)

府中基地跡地留保地の整
備において、スマートコ
ミュニティの実現に向け
た市の考えは。
政策総務部長 令和2年
度以降に整備手法等を検
討する中で、民間事業者
との対話などを通して、
様々な可能性について検
討していきたい。
議員 市内で発生する剪
定枝を公共施設
の燃料に活用
することは、
スマートコミ
ュニティの中
の地産地消と
親和性が高い
と思う。そこ
で、留保地で
のスマートコ
ミュニティの



▲府中基地跡地留保地

【一括質問】
国の家賃支援給付金において
適用外となる事業者等に
市として現金支給を行う考えは

国 の 考 え 方 に 即 し
切れ目のない各種支援策を
展開してきている

赤野 秀一 議員(共産)
国の緊急事態宣言後、党
としても事業者支援を含
む要望書を提出してきた。
そのような中、市内業
者などの状況を聞きたい。
生活環境部長 主に飲食
業団体からは、売上げの
減少等により、倒産の危
機にあるという声がある
ことから、市は、中小企
業等経営持続支援給付金
等を展開している。
議員 国の家賃支援給付
金では、適用外となる部
分が多いと思う。そこで、
適用外の事業者等に対し
市として現金支給を行う
考えはないか。
生活環境部長 市は、国
の考え方に即し、切れ目
のない各種支援策を展開
してきている。
他 感染症などから市民の命
を守るために―都立病院な
どの独法化は中止を求めよ
―府中市の会計年度任用
職員制度の運用について―
緊急事態宣言後の対応はど
うだったのか―

そのような中、学校再
開後の授業時数と学力の
確保について市の考えは。
教育部長 学習の定着に
ついては、各教科の指導
目標が達成できるよう指
導内容等を工夫すると
もに、長期休業期間の短
縮などにより、授業時数
の確保に努めていく。
議員 受験生の高校への
訪問なども制限されてい
る中、市は受験生への進
路指導について、どのよ
うに対応するのか。
教育部長 各学校におけ
る進路説明会等での正確
な情報発信や三者面談の

複数の実施により、生
徒や保護者の進路に対す
る考えを把握し、受験生
が抱える不安などにも丁
寧に対応していく。

一括質問

新たな避難所の確保を検討すべきと思うが
民間企業と避難所の協定を締結する考えは

都立武蔵台学園などの3か所と協定を締結し
現在も民間施設等との
協定の締結に向け協議を進めている

竹内 祐子 議員(共産)

新型コロナウイルス感染症対策として、避難所には、感染リスクの軽減に有効とされる物品器材等を備蓄しているのか。

行政管理局長 現在、避難所用の備蓄はないが、感染症の拡大が危惧される時期に避難所を開設する場合は、マスクや消毒液等が必要となることから、補正予算を計上した。



▲都立武蔵台学園

を避けるため、市は新たな避難所の確保を検討すべきと思う。そこで、市民の命を守るためにも、民間企業と避難所の協定を締結する考えは。

行政管理局長 東京外国語大学と都立武蔵台学園、都立府中看護専門学校、3か所と協定を締結し、現在も民間施設等との協定の締結に向け、協議を進めている。

一問一答

学校での合理的配慮について
差別を受ける事例がある
と聞くが市の考えは

合理的配慮などの理解は
教職員に求められる姿勢等
の一つと考えている

前川 浩子 議員(市友)

市は、共生社会を目指し、市民全てが安心して自立した暮らしができるまちを掲げており、国でも平成28年には障害者差別解消法が成立している。

そのような中、障がい者への差別解消について、市の取組を聞きたい。

市長 本市では、全ての職員が適切な対応を行うために必要な要領を策定し、合理的配慮の提供に関する研修等を実施する

常任委員会の審査報告から

総務委員会

第32号議案

府中市公の施設における指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部を改正する条例

この議案は、ルミエール府中におけるPFI事業期間満了後の次期運営手法の導入に向け、PFI事業者と指定管理者を同一の者とする場合を想定し、関係規定の整備を行うもの

質疑に対して、「ルミエール府中の指定管理者の選定については、令和4年10月から更新する」「今後、ルミエール府中以外のPFI事業については、現時点で予定していないが、新たな施設整備事業を実施する際には、必要に応じて民間活力の導入も含め、最も適した整備手法を検討していきたいと考えている」等の答弁があった。

委員から、「同じ業者の場合には、PFI事業者と指定管理者に分けて審査を行わずに済むことで、管理上の手続きを簡素化、効率化する本来の考え方に即して進められることを理解し、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

文教委員会

第33号議案

府中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

この議案は、国の放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の資格要件に係る所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「放課後児童支援員の資格要件について、これまで都道府県知事または指定都市の長が行う研修を修了した者でなければならぬ」としていたが、地方自治法に規定される中核市の長も研修を行えるようになったため、文言を追加する」等の説明があった。

質疑に対して、「民間委託について、支援員の確保が、今まで以上にできるようになると見込まれるため、進めていきたい」等の答弁があった。

委員から、「民間委託については、支援員の欠員も解消されると期待しているため、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

厚生委員会

第36号議案

府中市介護保険条例の一部を改正する条例

この議案は、低所得者の介護保険料軽減強化のための介護保険法施行令の一部改正等に伴い、所要の改正を行うもの

主な改正内容として、「生活保護受給者及び世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金受給者など、所得段階における第1段階に該当する者の保険料率の減額について、2万2200円から1万7100円に改める」等の説明があった。

質疑に対して、「今後、介護保険料が大きく値上がりする場合には、激変緩和措置として基金の一部を使い、少しでも保険料の激変緩和に努めていきたい」等の答弁があった。

委員から、「介護保険サービスについては、必要な方にしっかり届くような財政管理を行うとともに、被保険者の介護保険料への負担のバランスを十分に配慮していた、たくよう要望し、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設環境委員会

第37号議案

西武鉄道多摩川線多磨駅における自由通路整備及び鉄道施設改良に関する施工協定の変更について

この議案は、平成31年4月に締結した西武鉄道株式会社との施工協定について、協定金額に変更が生じたことから協定の一部の変更を行うもの

主な変更内容として、「既存構造物の撤去等において、当初の想定よりも工事費が増えたことや令和元年に発生した台風15号及び19号による大雨の影響もあり、地下水の排水工事及び下水道使用に伴う費用が掛かることなどにより、協定金額の変更を行う」等の説明があった。

質疑に対して、「地下水による工期の遅れや新型コロナウイルス感染症予防対策等の影響により、既存構造物の撤去や外構工事などは、3年度まで続くことが見込まれている」等の答弁があった。

委員から、「駅の改良等によって、更なる利便性の向上や地域の発展にもつながっていくと思うため、本案に賛成する」等の意見があった。

審査の結果、本案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

特別委員会の中間報告から

基地等跡地対策特別委員会

府中基地跡地留保地の状況について、同留保地に関わる利用計画を令和2年3月に国へ提出するとともに、利用計画に関わる今後の課題の対応について、現在想定する用途以外の利用の必要が生じた際には、利用計画の見直し等の相談に応じることなどの3つの事項も要望した。

小金井街道における歩行者空間の課題への対応状況について、2年3月に工事が完了し、市民の方の通行が可能となった。

人工衛星の脅威となる宇宙ごみや不審衛星などの監視任務に従事する自衛隊初の宇宙専門部隊となる宇宙作戦隊が、2年5月に航空自衛隊府中基地に新編されたなどの報告があり、これを了承した。

市庁舎建設特別委員会

埋蔵文化財発掘調査の進捗状況について、敷地拡張部分のうち、北西側の建物が存在している部分については、土地の引渡しが遅れているため、令和2年度中の発掘調査の完了及び適正な調査期間の確保が難しい状況となっているが、人員を大幅に増員するなど、3年度当初までには完了できるよう調整を進めている。

府中駅北第2庁舎来庁者用駐車場について、2年4月から近隣の民間駐車場及び府中駅南口市営駐車場を利用していただいているが、利用方法が分かりにくい等の意見があったため、新たな案内を配布するなど、引き続き周知を図っていききたいなどの報告があり、これを了承した。

学校施設老朽化対策特別委員会

早期改築着手校である第八小学校及び第一中学校の改築に伴う基本設計の概要について、上位計画である市学校施設改築・長寿命化改修計画に示されている学校施設の全体整備方針に加え、2校の立地環境や学校の歴史など、独自性を生かせる計画としている。

市学校施設大規模改修整備方針(案)の作成について、同計画で定めた第2グループの学校で、老朽化対策を実施するまでに、必要となる具体的な大規模改修事業の整備方針を定めるとともに、改築事業が完了した学校についても、計画的保全の考えに基づき、事業後に必要となる具体的な大規模改修事業の整備方針を定めるなどの報告があり、これを了承した。

新たに特別委員会が設置されました

第2回市議会定例会閉会以降に、各会派の代表者による協議を2回、議会運営委員会を1回開催し、不祥事に関する再発防止策の検討組織の立ち上げについて検討した結果、新たに特別委員会を設置することといたしました。

名 称

公契約関係競売入札妨害事件に係る再発防止対策特別委員会

定数(10人)

委員長	村崎 啓二
副委員長	奈良崎 久和
委員	結城 亮
〃	西の なお美
〃	杉村 康之
〃	西村 陸
〃	にしみや 幸一
〃	増山 あすか
〃	赤野 秀二
〃	市川 一徳

設置目的

府中市議会議員が公契約関係競売入札妨害事件により、逮捕・起訴されたことを重く受け止めて、市議会として再発防止策を取りまとめ、市民に対する市議会の信頼回復を図る。

第2回臨時会議案議決結果

全会一致で承認された議案(1件)

議案	市長提出議案	番号	件名
		64	専決処分の承認について(令和2年度府中市一般会計補正予算(第4号))

※議長は表決に加わりません

常 任 委 員 会

総務委員会(定数8人)
(欠員1人)

委員長	佐藤 新悟
副委員長	にしみや 幸一
委員	西の なお美
〃	西村 陸
〃	赤野 秀二
〃	村崎 啓二
〃	横田 実

文教委員会(定数8人)

委員長	増山 あすか
副委員長	遠田 宗雄
委員	前川 浩子
〃	渡辺 将
〃	竹内 祐子
〃	杉村 康之
〃	須山 たかし
〃	市川 一徳

厚生委員会(定数7人)
(欠員1人)

委員長	高津 みどり
副委員長	秋山 としゆき
委員	結城 亮
〃	奥村 さち子
〃	奈良崎 久和
〃	手塚 としひさ

建設環境委員会(定数7人)
(欠員1人)

委員長	清水 勝
副委員長	比留間 利蔵
委員	松村 祐樹
〃	福田 千夏
〃	そなえ 邦彦
〃	稲津 憲護

令和2年第2回臨時会
市議会の構成に一部変更がありましたのでお知らせします
第2回市議会臨時会が、7月27日に開催されました。
市長提出議案は、専決処分の承認について1件を審議した結果、承認となりました。
また、市議会議員3名の辞職などに伴い、議席番号及び市議会の構成が6・7面のとおり変更されました。

議席配置図

20番 赤野 秀二	21番 そなえ邦彦	22番 奈良崎久和	23番 遠田 宗雄	24番 稲津 憲護	25番 村崎 啓二	26番 手塚としひさ	27番 横田 実	28番 欠 員	29番 市川 一徳	30番 欠 員
10番 竹内 祐子	11番 杉村 康之	12番 西村 陸	13番 福田 千夏	14番 清水 勝	15番 須山 たかし	16番 にしみや幸一	17番 増山 あすか	18番 佐藤 新悟	19番 欠 員	
1番 結城 亮	2番 西の なお美	3番 奥村さち子	4番 高津みどり	5番 前川 浩子	6番 渡辺 将	7番 比留間利蔵	8番 秋山としゆき	9番 松村 祐樹		

構成員(議長)
横田 実
〃 (建設環境委員長)
清水 勝

